

# 議会だより

160

H28.5.1

三芳町

第70回 入学式 三芳中学校



平成28年度 一般会計予算 ..... P 2

一般質問(14人が町政を問う) ..... P 10

委員会活動報告 ..... P 17

意見書・傍聴席から・議会活動日誌 ..... P 18

議会だより発行月

2月 5月 8月 11月

4月8日(金) 三芳中学校の入学式

次の発行は8月1日の予定です。

# 計予算を可決

前年度比 2.9%減

平成28年  
第1回定例会  
(2月25日～3月17日)

## 一般会計歳入

平成27年度	平成28年度	
122億5082万5000円	119億68万9000円	
7億9029万8000円	8億5398万4000円	その他
7億3100万円	7億3200万円	地方消費税交付金
6億6907万6000円	6億4289万9000円	県支出金
7億3824万1000円	4億5116万5000円	繰入金
11億7112万6000円	11億5687万4000円	国庫支出金
10億6680万円	10億2790万円	町債
70億8428万4000円	70億3586万7000円	町税

2月25日から3月17日までの22日間の会期中、平成28年第1回三芳町議会定例会を開催しました。

今定例会では、町長提出の議案28件、同意1件、議会提出の発議1件、意見書5件中4件を『可決』、『同意』し、そのうち平成28年度一般会計予算、特別会計予算、企業会計予算、第5次総合計画は「平成28年度予算及び三芳町第5次総合計画特別委員会」で審査したのち『可決』しました。

また、議長を除く14人の議員全員が一般質問において、住民の代弁者として様々な問題点を町政に問いました。

## 歳入の主な内容

町民税 (住民・法人からの住民税)	26億2344万円
固定資産税及び都市計画税 (土地・建物・機械などの固定資産税・都市計画税)	40億2592万円
地方消費税交付金 (消費税8%のうち1.7%を県と市町村で按分)	7億3200万円
健康長寿事業県補助金 (みよし野菜 食べて歩いて健康長寿事業の県補助金)	3000万円
ふるさと納税寄附金	600万円
資源物売却代金等 (資源ゴミを売却した収入、品質や異物混入率等により値段が決まる)	2015万円

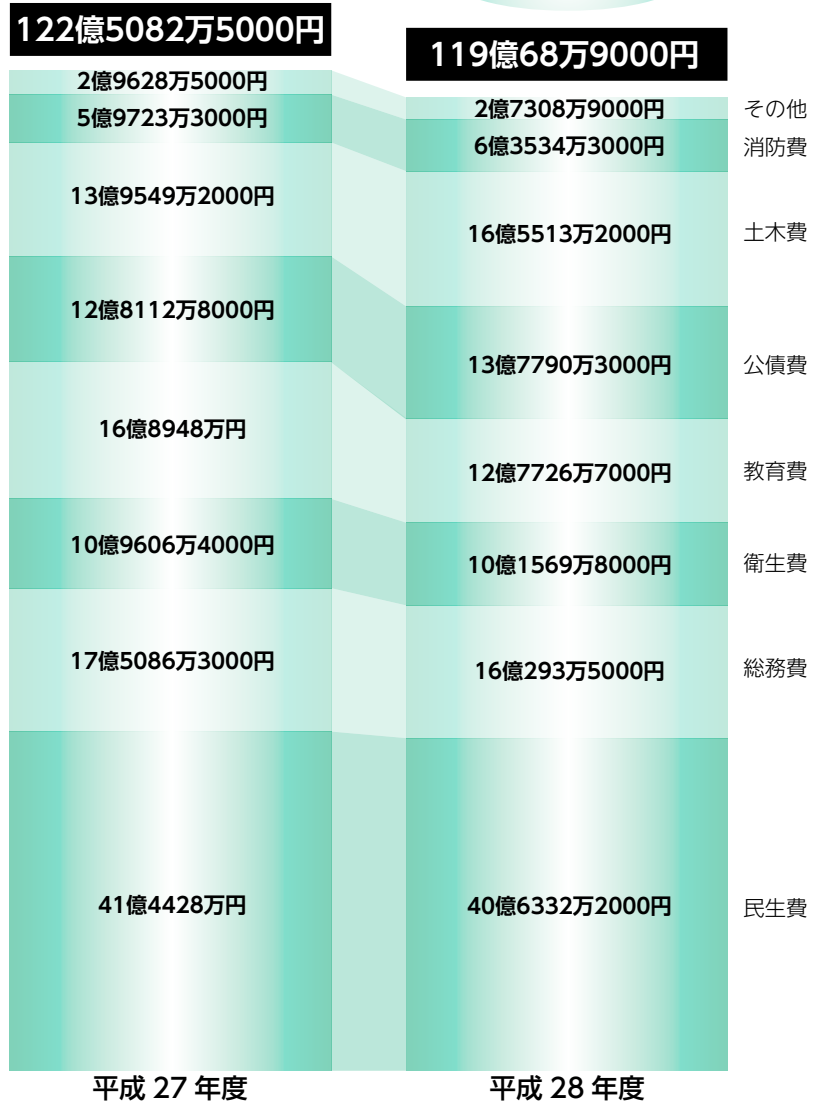
## 反論 日本共産党

高齢者の地域福祉バス券廃止や介護保険利用者負担助成を2分の1から4分の1に減額するなど、生活を支える扶助費の削減や繰出金を減らして国民健康保険税の値上げが行われている。反面、三芳スマートIC大型車導入への支出額は、1億5000万円強。福祉後退の内容なので認められない。

# 平成28年度 一般会

## 歳入歳出それぞれ119億68万9000円

### 一般会計歳出



### 賛討 成論

#### 公明党

財政状況厳しい中、三芳スマート IC 関連の測量・設計・交差点改良、デマンド交通の継続、公立保育所の民営化検討委員会の設置等、要望してきた事業が予算化されており評価する。今後も更なる町民福祉の増進に努め、定住人口の増加へ尽力されるよう要望し、賛成する。

### 賛討 成論

#### 新芳会

厳しい財政状況にありながら、健康長寿事業、認知症予防の各種事業、聴覚障がい者に配慮した事業、雑木林保全のトラスト保全第14号地用地費、三芳スマート IC フル化の測量、設計費用など評価できる。一部団体への削減等もあるが、財政好転時には、これまでと同様の助成を要望し、賛成する。

## 主な事業（歳出）

広報配布委託料	281万円	健康長寿事業	3000万円
ふるさと納税寄附謝礼	240万円	住宅用太陽光発電システム設置補助金	150万円
みずほ台駅西口エレベータ設置事業負担金	1040万円	ふじみ野市・三芳町環境センター運営負担金	1億4664万円
自主防災組織育成補助金	66万円	農業改善事業補助金	1000万円
デマンド交通運行業務委託料	1348万円	橋梁補修設計業務委託料	1849万円
手話通訳者派遣事業委託料	654万円	スマート IC 関連測量・設計等委託料	5762万円
標準宅地鑑定評価業務委託料	1137万円	富士塚土地区画整理組合公共施設管理者負担金	2億2372万円
社会福祉協議会補助金	5277万円	トラスト保全第14号地購入費	2億2000万円
あいサポート運動推進事業委託料	157万円	体育施設及び文化会館指定管理委託料	1億2925万円
緊急時連絡システム通報装置借上料	332万円		
こども医療費審査支払業務委託料	535万円		

特別委員会審査の主な意見・質疑

主な意見

- 各課でシルバー人材センターへの折り込み委託料については、単価を統一すること。
- 自動体外式除細動器(AED) 借上げ料については、庁舎内で統一すること。
- ひとり親家庭、生活困窮者世帯の子育て支援を充実させること。
- 財政再建に向けて、起債を抑制すべきである。過去の踏襲にとらわれない大胆な事業の再考が必要である。
- 財政再建に向けて、職員意識改革が必要である。



主な質疑

- 契約事務に関しては、変更を伴う契約を締結する場合には、費用対効果を十分に精査し、契約する事業者等へ毅然とした態度で臨むこと。また、住民に対するの丁寧な内容説明を併せて求める。
- 経費削減のための徹底した民間化を検討してほしい。
- 一部団体や事業では大幅な削減も見受けられたが、厳しい財政難の中、各課とも苦心してつくられた予算案である。
- 採決の結果、賛成多数で原案のとおり「可決すべきもの」と決定した。

寄附金

問 ふるさと納税の寄附を増やす施策は。

答 謝礼品の拡大を図る。

総務費

問 役場職員のストレスチェックについてどう対応するか。

答 結果を見て職場環境の見直しや改善を行う。

問 藤久保第5区とみよし台第1区の集会所修繕が行われるがその他の区より要望はあるのか。

答 トイレの洋式化や畳の傷みなどの改修が5件ほど。

問 新たに設置されるみずほ台駅西口のエレベーターはいつごろ利用できるのか。

答 平成29年4月から。

問 防犯灯を一括LEDにしてはどうか。

答 今後エスコ事業を検討していく。

※エスコ事業とは：省エネルギー改修にかかるすべての経費を光熱水費の削減分で賄う事業のこと。



民生費

問 埼玉土建や建設国民健康保険組合への補助金の根拠は何か。

答 福利厚生やリーフレットに支出している。

問 家庭児童相談員の体制はどのようになっていくのか。

答 保健師・助産師の2名と職員で電話や窓口相談を受ける体制が出来ている。

衛生費

問 余熱利用施設の送迎バス運営についての検討は。

答 利用者にアンケートを取り協議していく。

農林水産費

問 6次産業支援事業が減額された要因は。

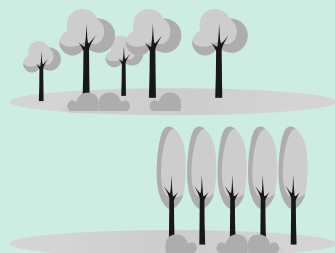
答 加工品開発が難しく他の農業支援に活用していく。

土木費

問 トラスト保全第14号地の管理はどうするのか。

答 グリーンサポート隊

に協力して頂きたいと考えている。



教育費

問 国際交流の海外派遣を15名から10名に減少した理由は。

答 3分の2に縮小したが先ずは継続していくことを前提に予算化した。



# 特別会計

## 国民健康保険

予算総額  
50億5896万1000円  
(対前年度比 0・31%減)

**問** ●前期高齢者交付金が、前年度と比べ1億9700万円減少しているが、制度改正が原因なのか加入者の減少が原因なのか要因は。

**答** 減についての要因だが、計算方法として2年前の精算があり、2年前の精算額が前年度に比べ1億900万円程減となっている。この要因が一番大きい。また2年前は交付金が多かったのも要因である。

## 後期高齢者医療

予算総額  
3億8300万円  
(対前年度比 5・28%増)



# 介護保険

予算総額  
21億5567万5000円  
(対前年度比 11・79%増)

**問** 地域包括支援センター運営業務委託料として3000万円が計上されているが、4月からの1年間分なのか。

**答** 4月から2か所で行われる。区域が1地区、2地区で行われ、1地区が上富、北永井全域、藤久保第3区、第6区。2地区が竹間沢、みよし台、藤久保第1区。第2区・第4区・第5区となっている。1年間の委託料は1500万円と3職種（主任介護ケアマネージャー・保健師・社会福祉士）の人件費等となっている。

# 下水道事業

予算総額  
7億7480万8000円  
(対前年度比 4・23%減)

**問** ポンプ場耐震補強等設計業務として計上されているが、こちらは平成27年度に耐震診断をして、平成28年度に耐震補強をするということと計上されていると考えるが、耐震結果と状況は。

**答** 建屋については問題ないとの診断結果だが、中の水槽の部分の壁が倒れる可能性があるということと上部に要補強という診断結果が出ている。

## 討論 反 対 日本共産党

平成27年の9月定例会で、下水道使用料の従量料金が各10円値上げとなった。それに伴い、平成28年度下水道使用料は、前年度と比べると増になっている。その増のうち約3800万円が住民への値上げ分となる。基金残高が約1億円以上ある中で、繰入金金の減額と住民負担増は認められない。

# 水道事業会計

## 平成28年度予定量

- ・給水戸数 1万5970戸  
(対前年度比 0・63%増)
- ・年間総給水量 554万8000m<sup>3</sup>  
(対前年度比 0・4%増)
- ・1日平均給水量 1万5200m<sup>3</sup>  
(対前年度比 0・66%増)

## 給水事業 予算総額

- ・収益的収入 8億6116万9000円
- ・収益的支出 8億3632万円

## 水道施設整備 予算総額

- ・資本的収入 3億3961万2000円
- ・資本的支出 5億1290万3000円

**問** 給水停止通知書とあるが、年間何人くらいの方が給止されているのか。

**答** 年間2〜3件である。

**問** 過年度損益修正損が109万円計上されているが、これは未収金分、回収出来ない分がここで処理されているのか。

**答** その通りである。



平成27年度

# 補正予算

議案第1号

## 一般会計補正予算（第6号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ8億6182万5000円を追加し、総額をそれぞれ141億5990万4000円とするもの。

### 主な内容

- ①年金生活者等支援臨時福祉給付金 9300万円
- ②国民健康保険特別会計繰出金 5093万円
- ③広域ごみ処理施設等建設事業費
- ④ふるさと納税寄附積立金 410万円



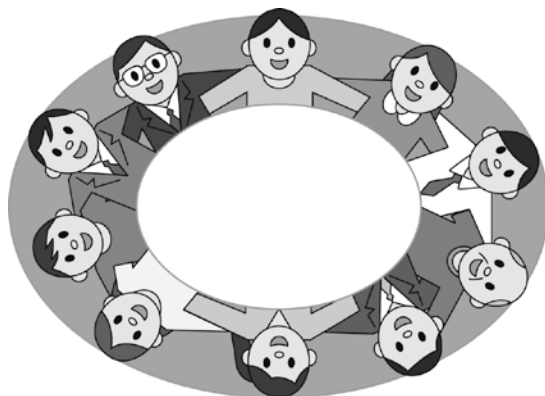
議案第3号

## 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ247万8000円を追加し、総額をそれぞれ3億6657万6000円とするもの。

### 主な内容

- ①後期高齢者医療広域連合納付金 247万円



議案第5号

## 水道事業会計補正予算（第3号）

収益的収入の予定額に169万5000円を追加し、8億4141万2000円とし、収益的支出の予定額に36万6000円を追加し、8億4754万7000円とするもの。

### 主な内容

- ①基礎年金拠出金 169万5000円
- ②酸化炭素排出抑制対策事業補助金 6900万円



議案第8号

## 三芳町行政不服審査会条例

行政不服審査法の施行に伴い、三芳町行政不服審査会を設置するため、本条例を制定するもの。

議案第11号

## 三芳町介護手当支給条例の一部を改正する条例

手当の額を、要介護者一人につき、月額8000円から月額5000円に改める。

### 討論 反対 日本共産党

在宅要介護者（要介護認定4、5の方）を介護している方に対し、介護の労をねぎらい負担の軽減を図り住民福祉の向上に資することを目的とし、月額8000円を支給する条例。

要介護4、5の方を介護されている方々の苦労は計り知れない。よって、支給額の減額には賛成できない。

①一般被保険者療養給付費 2470万円

②一般被保険者高額療養費 2623万円

### 主な内容

歳入歳出予算の総額にそれぞれ5093万3000円を追加し、総額をそれぞれ51億5465万6000円とするもの。

議案第2号

## 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ4044万6000円を追加し、総額をそれぞれ8億5266万8000円とするもの。

### 主な内容

①下水道整備基金積立金 815万円

②一般会計繰出金 2500万円



議案第13号・第14号・第15号  
**・町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例**

**・教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例**

**・三芳町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例**

町長、副町長及び教育長の期末手当の支給率の変更、及び人事院勧告に従い、一般職の給与に関する条例の一部改正する。

議案第18号  
**三芳町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例**

地方公務員法等の改正に伴い、条例の「勤務成績の評定」を削り「職員の人事情況の状況」を加える、「不服申立て」を「審査請求」に改めるなど、三芳町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正するもの。



議案第19号  
**指定管理者の指定について**

三芳町老人福祉センター！ふれあいセンターの指定管理者を、平成28年4月1日から平成28年9月30日まで引き続き三芳町社会福祉協議会に指定するもの。

第6号議案（撤回）

**三芳町第5次総合計画基本構想及び基本計画について**

第5次総合計画が提出されましたが、字句の修正と写真の入れ替えなどが必要となり、撤回されました。修正後に第29号議案として提出されました。

議案第29号

**三芳町第5次総合計画基本構想及び基本計画について**

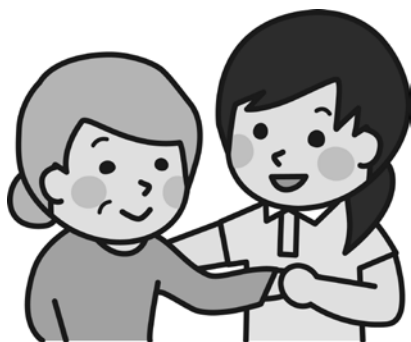
総合計画は三芳町のまちづくりの指針となる重要な計画です。

平成18年度から平成27年度までは、地方自治法で作成が義務づけられた第4次総合振興計画に基づきまちづくりが進められてきました。義務ではなくなりましたが、町では平成28年度から平

成35年度までの8年間のまちづくりの指針となる第5次総合計画を策定しました。

反論  
**日本共産党**

地方自治体の精神である「福祉の向上」が、基本構想の基本理念には、残念ながら無い。重点プロジェクトには、公助の拡大は難しい、行政改革を進め、自治体経営を目指すところがあるが、これは、住民サービス低下と住民負担増に通じる。今、必要なことは、社会保障の充実である。



賛論  
**三芳みらい**

平成28年度予算及び第5次総合計画特別委員会において基本構想、基本計画を審査し、採決した結果、賛成多数で「可決すべきもの」となった。この結果は尊重すべきものと考えている。財政状況改善のため、また町の特性を生かすため選択と集中による政策が打ち出されたことを評価する。



**同意しました**

任期満了に伴う三芳町公平委員会委員の選任について、議会に同意を求められましたので、適任と認め同意しました。

三芳町公平委員会委員

**吉野 茂夫 氏**



# 審議結果と議員ごとの賛否内訳

## ■平成 28 年第 1 回定例会 審議結果

○賛成 ×反対

議案等 番号	議案等名称	議員名 結果	三芳みらい			日本共産党			公明党		新芳会					
			安澤 豊	井田 和宏	菊地 浩一	拔井 尚男	山口 正史	増田 磨美	本名 洋	吉村美津子	小松 伸介	岩城 桂子	内藤美佐子	鈴木 淳	細田 三恵	細谷 三男
報告 第 1 号	専決処分事項の報告について		報告のみ													
報告 第 2 号	専決処分事項の報告について		報告のみ													
報告 第 3 号	専決処分事項の報告について		報告のみ													
議案 第 1 号	平成 27 年度三芳町一般会計補正予算 (第 6 号)	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 2 号	平成 27 年度三芳町国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 3 号	平成 27 年度三芳町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 4 号	平成 27 年度三芳町下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 5 号	平成 27 年度三芳町水道事業会計補正予算 (第 3 号)	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 6 号	三芳町第 5 次総合計画基本構想及び基本計画について		撤回													
議案 第 7 号	三芳町消費生活センターの組織及び運営等に関する条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 8 号	三芳町行政不服審査会条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 9 号	三芳町行政不服審査法関係手数料条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 10 号	職員の降級に関する条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議案 第 11 号	三芳町介護手当支給条例の一部を改正する条例	原案 可決	○	○	議長	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議案 第 12 号	三芳町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 13 号	町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する 条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 14 号	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する 条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 15 号	三芳町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 第 1 号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部 を改正する条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案 第 16 号	三芳町特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を 改正する条例	原案 可決	○	○	議長	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 17 号	職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を 改正する条例	原案 可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



議案番号	議案等名称	議員名 結果	三芳みらい					日本共産党			公明党		新芳会				
			安澤 豊	井田 和宏	菊地 浩一	拔井 尚男	山口 正史	増田 磨美	本名 洋	吉村美津子	小松 伸介	岩城 桂子	内藤美佐子	鈴木 淳	細田 三恵	細谷 三男	久保 健一
議案第18号	三芳町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	指定管理者の指定について	原案可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	三芳町道路線の認定について	原案可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	原案可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第1号	三芳町公平委員会委員の選任同意について	原案同意	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	平成28年度三芳町一般会計予算	原案可決	○	○	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成28年度三芳町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成28年度三芳町介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成28年度三芳町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成28年度三芳町下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成28年度三芳町水道事業会計予算	原案可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	三芳町第5次総合計画基本構想及び基本計画について	原案可決	○	○	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
陳情第1号	陳情書	配付のみ															
陳情第2号	未来の有権者のための、模擬投票所設置に関する陳情	配付のみ															
意見書第1号	児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書について	原案可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第2号	地方公会計の整備促進に係る意見書について	原案可決	○	○	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
意見書第3号	軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書について	原案可決	○	○	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
意見書第4号	非婚のひとり親世帯にも寡婦(寡夫)控除の適用を求める意見書(案)	原案可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第5号	「ブラックバイト」から学生を守るための取り組みを求める意見書(案)について	否決	×	×	議長	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×